

## 総選挙目標と参院比例票

	20万目標	2025 参院
県	199,996	137,534
名古屋市	62,355	49,596
名古屋市外	137,641	130,783
東区	2,307	1,613
北区	4,440	4,156
西区	4,094	2,737
中区	2,754	1,571
北西合計	13,595	10,077
千種区	4,341	3,881
守山区	4,680	3,573
名東区	4,276	3,316
東部合計	13,297	10,770
昭和区	2,848	2,602
緑区	6,628	5,628
天白区	4,267	3,822
昭天緑合計	13,744	12,052
瑞穂区	2,960	2,249
港区	3,706	3,236
南区	3,572	3,084
南部合計	10,237	8,569
中村区	3,818	2,493
中川区	5,851	3,795
熱田区	1,813	1,138
南西合計	11,482	7,426
春日井市	8,246	6,657
小牧市	3,867	2,678
北名古屋市	2,297	1,430
清須市	1,826	1,096
豊山町	419	219
尾張中部合計	16,654	12,080
瀬戸市	3,388	3,028
尾張旭市	2,261	1,882
豊明市	1,783	1,244
日進市	2,463	1,906
長久手市	1,584	1,064
東郷町	1,148	803
尾張東部合計	12,626	9,927
半田市	3,112	1,846
常滑市	1,562	983
東海市	3,028	1,745
知多市	2,252	1,451
大府市	2,423	1,712
阿久比町	733	592
東浦町	1,332	854
南知多町	436	335
美浜町	578	472
武豊町	1,153	741
知多合計	16,610	10,731
稻沢市	3,601	2,407
津島市	1,631	1,208
愛西市	1,668	1,316
弥富市	1,145	715
あま市	2,359	1,463
大治町	882	413
蟹江町	979	555
飛島村	115	50
尾張南合計	12,381	8,127
一宮市	10,255	6,179
岩倉市	1,247	1,121
犬山市	1,934	1,838
江南市	2,684	2,251
大口町	629	411
扶桑町	945	815
一宮尾北合計	17,694	12,615
岡崎市	10,164	5,401
豊田市	10,989	5,029
みよし市	1,594	837
西尾市	4,350	2,150
碧南市	1,821	999
刈谷市	4,068	2,285
安城市	4,941	2,424
知立市	1,870	1,173
高浜市	1,210	634
幸田町	547	527
西三河合計	41,556	21,459
豊橋市	9,601	7,256
豊川市	4,904	2,893
蒲郡市	2,084	1,097
新城市	1,175	828
田原市	1,579	711
設楽町	118	112
東栄町	77	76
豊根村	27	20
東三合計	19,566	12,993

# 衆院選へ「比例は共産党」呼びかけ



比例代表での日本共産党への支持を呼びかける、もとむら伸子衆院議員、すやま初美党愛知県副委員長（ともに比例東海ブロック予定候補）＝17日、名古屋駅前

# の宝の1議席!

治に突き進む高市自維政権と正面から対決し憲法を真ん中に平和と暮らしえり共同を追求する政党が日本共産党しかない、このことがいよいよ鮮明となる情勢となっていました。時流に流されず正論を貫き共同を広げる日本共産党の役割を広く有権者に伝えることができれば必ず勝機をつかむことができます。勇躍してたちあがり、解散・総選挙を攻勢的に迎え撃ち、東海ブロックに日本共産党が持つ、もとむら伸子さんの宝の議席を何としても守りぬこうではあります。しかし、あともう一度、この議席を守りぬくためには、何よりも議席を守りぬく得票率を上げなければなりません。現状は、東海ブロックで日本共産党の議席が空手となりうる危機に私たちは直面しています。こうしたもとで、今回の総選挙における私たちの最大の任務・目標は、比例東海ブロックで日本共産党がもつ1議席を守りぬくことにあることを深く受けとめて全党が総力をあげなければなりません。

に、安定当選ラインとなる32万8782票、4・65%を念頭におきながら、次の統一地方選挙でのそれぞれの議席獲得の足がかりとなる目標としてブロック全体で40万票得票率5・5%（愛知20万、静岡11万5千、岐阜6万5千、三重4万5千）とします。これは、参議院選挙の得票の1・5倍、これまでの得票目標68万票の6割にあたるもので。これを基準に各地区、各支部、党組織の得票目標を明確にします。

27万6千票から40万票を獲得することは大事です。ブロック全体では12万4千票の得票増が求められるものです。

同時にこの目標をやりぬくならば、県議選で静岡の空白の克服、愛知の議席増、岐阜三重の1議席を守り抜く確かな足掛かりをつくるものになります。

◎**ただちに宣伝・街頭対話に打ってでて、公示までに目標の66%27万の対話をやりぬく**

東海ブロック1議席を守りぬくために40万の得票目標を立て、すでに「常幹声明」で示されているとおりですが、40万の得票目標をやりぬくか。活動方向は、すでに次の点を公示までに次回の点を固やりぬきましょう。

①すべての地区、支部・グループ、党組織が緊急の会議をひらき、得票目標を決定して臨戦態勢を確立し、連日活動、連日集約で推進しましょう。

②大義をかかげた党の姿を示していく音の宣伝は、公示までが決定です。地区、自治体・行政区、地方議員支部、タテ線後援会がもつ宣伝カー・ハンドマイクを連日出動させ、党の風を吹かせましょう。これまでのボードを活用したシール投票、街頭対話にお連日とりくみましょう。

③勝負がかかるのは対話・支持拡大です。昨年の参議院選挙では、わが党の支持者の

なかからも声がかけられ、議  
れずに、参政党に投票  
する事態を生みだし、  
は、今回は絶対に読者  
が提起されました。東  
海ブロック全体ではほ  
ぼ27万です。

近く発行される東  
海ブロックの後援会  
ニュースも活用して、  
訪問・対話、電話も使つ  
て何としてもやりぬき  
ましょ。25日つけの  
「しんぶん赤旗」日曜  
版には、もとむら議員  
ニュースをおり込みま  
す。集金と合わせて支  
持拡大の担い手となつ  
てもう声かけもやり  
ぬきましょ。

急転直下の選挙で選  
挙募金を集めのものこ  
れからです。大いに対  
話のなかで募金の協力  
をよびかけて、小選挙  
区の立候補も含めた選  
挙資金の確保もやりぬ  
きましょ。

以上